



2025年3月31日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー ニ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 工 藤 智 昭
(コード番号：6562 東証グロース)
問 合 せ 先 上 級 専 門 執 行 役 員 (CFO) 兼 菊 川 淳
投 資 戦 略 部 部 長
(TEL. 03-5909-8177)

グループ会社JAPAN AI株式会社が 「JAPAN AI AGENT」において「タスクスケジュール機能」を実装

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「当社」）のグループ会社であるJAPAN AI株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「JAPAN AI」）は自律型AIエージェント「JAPAN AI AGENT」に新たに「タスクスケジュール機能」（以下「タスクスケジューラー」）を実装したことをお知らせいたします。

1. 背景

人手不足や働き方改革に伴う業務効率化の必要性が高まる中、AI エージェントが設定された時間に自動でタスクを実行し、ユーザーの不在に関わらず業務を進行させることが期待されています。このような背景を受け、JAPAN AI は「タスクスケジューラー」を開発し、企業の業務自動化ニーズに応えることを目指します。

2. 概要

「タスクスケジューラー」は、AI エージェントが指定された時間に指示されたタスクを自動的に実行する機能です。ユーザーは指示内容、実行時間、繰り返し設定を行うだけで、オンラインであるかどうかに関わらず、指定された時間にタスクが実行されるため、日常業務の自動化が実現します。タスクの実行が完了すると、設定した通知方法に従って通知が届き、通知に記載されたリンクから実行結果を確認することが可能です。また、単一の AI エージェントだけでなく、複数の AI エージェントを連動させる「マルチエージェント」にも対応しています。

例えば、製造メンテナンス結果を毎日 12 時に通知するよう「タスクスケジューラー」に設定することで、生産在庫管理の効率化を図ることができます。他にも、毎週月曜の 15 時に週次の売上進捗を報告させることで、営業マネジメントの向上にも寄与することが可能です。

「タスクスケジューラー」は、繰り返し設定の細分化や通知ツールとの連携拡充を通じて、より柔軟なスケジュール設定機能を実装し、企業の業務効率化を一層推進するための開発に尽力してまいります。

3. JAPAN AI について

JAPAN AI は「企業が1社に一つオリジナルのAIを持つ時代を創る。AIは働く人をサポートし、圧倒的な生産性を実現する。」というビジョンを掲げ、最新のAI技術を活用したプロダクトやサービス提供を通じて、多様な業界での事業拡大や産業の発展に貢献していきます。

URL : <https://japan-ai.co.jp/>

4. 今後の見通し

本件による、当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。